

育てっちょ

銚子保育サポーターだより

2006年 第1号

発行日：4月1日

編集・発行

：クレパスランド 広野恭代

こんな時に 頼んでみよう

学校運動会、バザーなどの集団一時保育活動。

地域の小さな子供を持つ親たちの居場所作り

仕事が忙しくて、保育所のお迎えができない、どうしよう？

結婚式があるけれど、子供を連れては行けないし...

歯医者、病院へ行きたい。ほんの1～2時間でも預かってもらえるだろうか。

学校から帰ってきて、一人で留守番させるのが心配。

お電話ください

043-225-2020

21世紀職業財団千葉事務所

月～金 9:00～16:30

保育サポーターとは？

私たち保育サポーターは、子育て経験や保育士・看護師の資格を活かして、地域の中で子育て中の家庭を支援したいという思いをもった有償ボランティアです。

銚子市と21世紀職業財団千葉事務所が実施した「保育サポーター養成講座」を受講したメンバーが集まって、「クレパスランド」ができました。

「クレヨンハウス」は3年前から活動中です。ほかにも、個人で活動する人や、託児所を運営する人もいます。

子育て中の親の仕事と育児の両立や、リフレッシュ、社会参加などのために「ほんの少しの援助」をしたいという気持ちで、また「子どもたちのより良い生活のために」という温かな想いで、現在活動しています。

今後も、子どもの居場所づくりや親子が笑顔で遊べる場づくり、親同士の交流の場づくりなども支援したいと考えています。

子育てサポーター活動報告① 子育てフェスティバルでの活動

みんな仲良し



昨年10月30日に市民センターで開催された銚子市男女共同参画講演会で、私たちは来場者のお子さんを保育する子育てフェスティバルを、同会場内の和室で開催しました。

子育てフェスティバル申し込みの事前予約は12人ほどでしたが、当日は20人以上が集まり、遊び場内にマジックバルーンや大型絵本の読み聞かせコーナーを設け保育を行いました。また、会場に来ていた小学生が保育に参加し、自発的に幼児の世話をする光景も見られ、親が迎えに来て帰らないお子さんもいるなど、子育てフェスティバルは大変好評となりました。

保育サポーター活動報告 小学校の運動会で 初めての保育応援

私たちは、昨年九月十七日に行われた飯沼小学校の運動会で、下のお子さんを預かる応援保育を行いました。

運動会での応援保育は銚子市でも初めての試みということでしたが、三十五人の申し込みがありました。心配した私たちは、事前の打ち合わせをしっかりと行い準備を進め、無事終了しました。

またこの日、地元のテレビ局が取材に訪れたことがきっかけで、十月一日の春日小学校の運動会に応援保育の依頼がありました。

保育サポーターの感想

「一日仕事になったけれど、大変喜ばれたので良かった。小さな子どもを持つ親にとって必要なサポーターであると感じた」「親離れできない子、子離れできない親も半日で成長できたことを実感し興味深かった」「迎えに来た親からお礼を言われて、保育サポーターになってよかったと実感。これからも頑張りたい」

利用された方々からの声

「運動会の役員だったので応援保育は助かりました」
「二年前から運動会でテーブルやパラスोलが使用禁止となり、子どもが寝た時などは困っていました。幼稚園を開放してもらいとても助かりました」



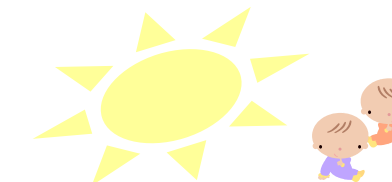
保育サポーター活動報告 「クレヨンハウス」における 保育サポーター活動

核家族化の進行や女性の社会進出など子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中、私たちは保育スペース「クレヨンハウス」を設立し、少しでも子育て中の家庭に役立つ手助けができればと、次のような活動をしています。

- クレヨンハウスでの保育
- 保育サポーター宅での保育
- 依頼者宅での保育
- 保育所への送迎など

依頼があったときは、「断わらない」をモットーに活動しています。これまで三年間活動している中で、「助かりました。ありがとうございました。」とお礼の言葉をいただいたり、子どもたちの笑顔から私たちは元気をもらっています。今後も、保育サポーター自身の資質向上のため、極力講演会や講習会などへ参加し、活動を発展させていきたいと思っております。

クレヨンハウスでは、急な用事や通院の際など少しの時間でもお預かりしています。



らくがき

銚子市では、地域の力で子育てを応援する保育サポーターを養成・支援しています。養成講座修了後、グループで地域の子育て支援に関わっているボランティアの皆さんが、「子育て情報紙作成講座」で情報紙づくりに取り組みました。記事の書き方やパソコンの操作を第一歩から学ぶことは大変でしたけれど、とても楽しそうでした。指導して下さった古田講師、佐藤講師に感謝しつつ、これからも様々な情報を発信して、この情報紙から子育て支援の輪が広がっていくことを願っています。

銚子市企画部政策室 男女共同参画担当 宮澤



マスコットキャラクター
らくがきくん